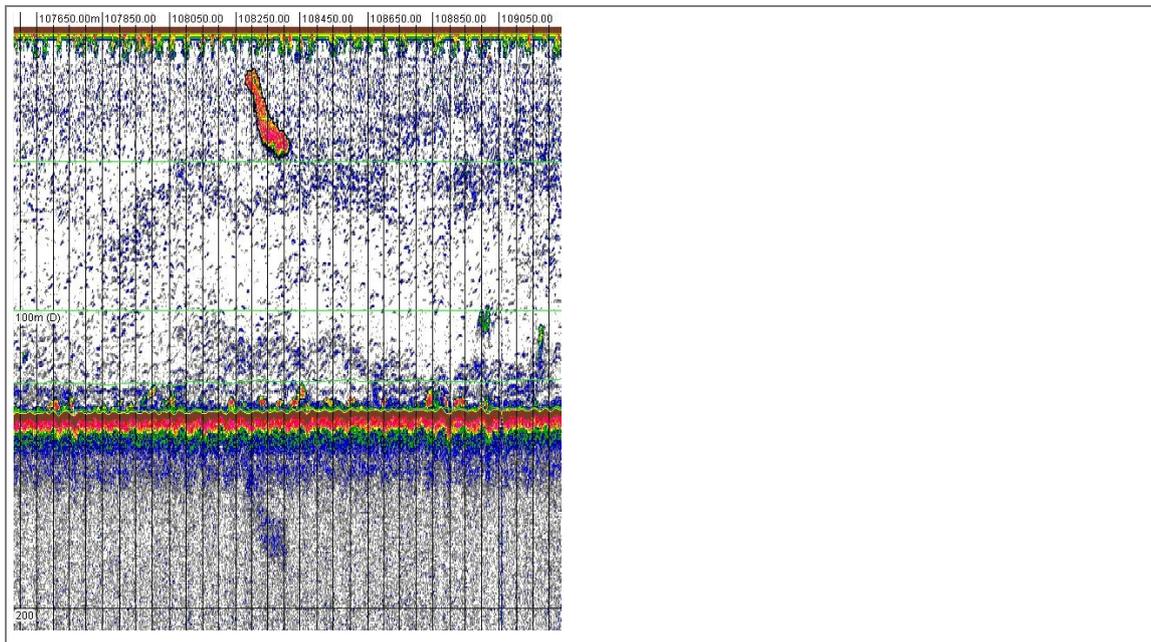


反応構成生物：カタクチイワシ (*Engraulis japonicus*)

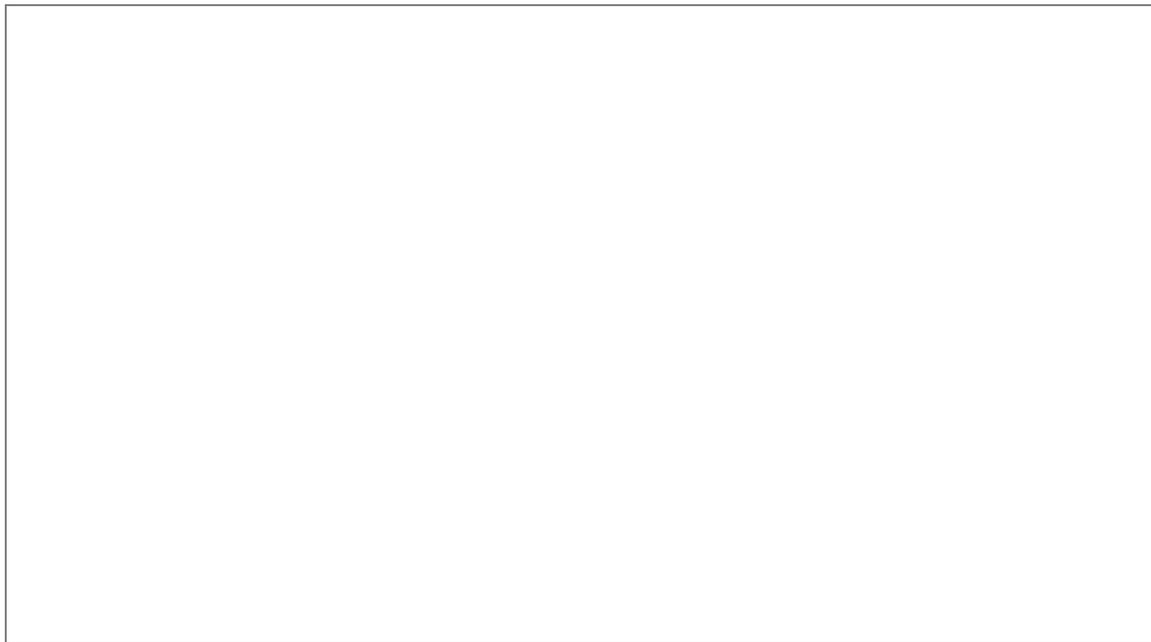
収録日時：2006年8月31日 (昼間)

収録海域：日本海, 山口沖

収録機種・周波数：EK500・38 kHz



Echogram-1 38 kHz



Echogram-2 kHz

表示スケール： 縦 200 m / 横 3300 m

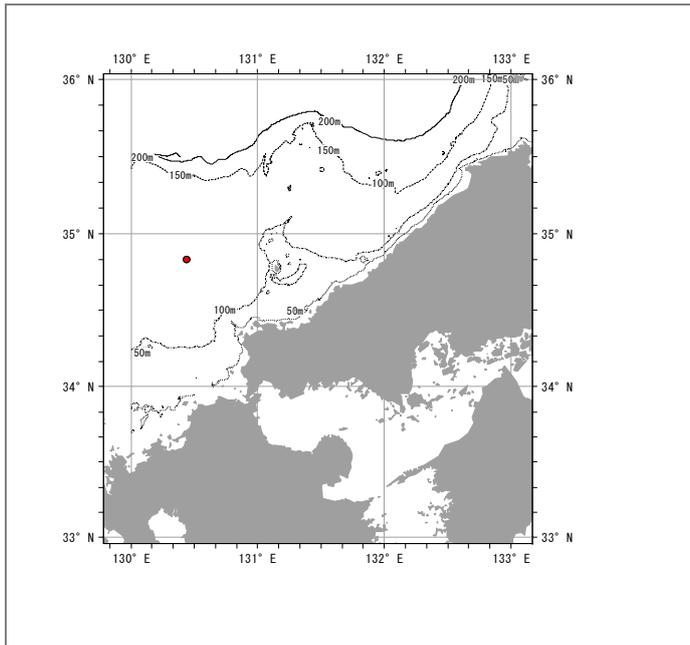
グリッド間隔： 縦 100 m (上から一番目の緑線が 50 m, 2 番目が 100 m) / 横 50 m

表示色・表示 S_v 範囲： EK500color ・ -80 ~ -30 dB

データ提供：西海区水産研究所 (大下誠二),

東京大学大学院農学生命科学研究科 水産資源学研究室 (Aymen Charef), 陽光丸

収録海域詳細↓



反応構成生物写真・イラスト↓



写真提供：「東北フィールド魚類図鑑」

魚種確認の有無・対象生物判別の根拠

日中の航走において、反応が確認された海域で夜間トロール曳網を行っている。エコーグラムの収録（日中）とトロールによる魚種確認が行われるまで（夜間）に時間差があることに注意が必要。エコーグラム中のどの反応がカタクチイワシであるか、明確な根拠がないため、エコーグラム上では点線での囲い込みによる反応の特定をおこなっていない。

サンプリング詳細情報・備考

左記エコーグラムの近傍でのサンプリング結果は2点あり、それぞれの採集物の組成は以下の通りである。

採集生物内訳： カタクチイワシ 37.9 kg, ケンサキイカ 1.4 kg, ハダカイワシ類 1.1 kg, イボダイ 0.8 kg, タチウオ 0.3 kg, マアジ 0.2 kg, ウルメイワシ 0.1 kg, ヒメスミクイウオ 0.1 kg, スルメイカ 0.1 kg
(34°46.8 N, 129°54.9 E でのサンプリング)

採集生物内訳： カタクチイワシ 12.9 kg, ケンサキイカ 0.8 kg, マアジ 0.55 kg, イボダイ 0.25 kg, キュウリエソ 0.1 kg, モロ 0.1 kg, ヒメスミクイウオ 0.1 kg
(34°49.9 N, 130°02.0 E でのサンプリング)